

開園三年の記念会をしたいから、来て呉れないかというK氏の案内である。

「もう三年になりますかねえ。どうですか、保育の実際の方は……」

「相変らずですが、若い先生達が、よくやつていて呉れますので……」

この老園長が、都内の古い公立小学校の校長を停年で退いて、郊外に幼稚園を開きたいからと相談に来られたのは、三年前であつた。そのとき、私には保育の実際は何も出来ませんが、という謙虚な言葉についで、きよの会話である。

「私の毎日の仕事は、庭の掃除です。子どもはいろんなものを落すのですねえ。ボタンのピンだの、拾つておいては、あすの朝やるのですが、掃除をしているときも、お早うくと、子供たちが、そばへ寄つて来るので、懇意になります」

「子供は先生のことを何んといふますか」

すね

「こないだも、一人の子が、じつと私の顔を見ていましたが、園長さんの頭には、なぜ毛が無いの、あした、うちのおとうさんに貰つて来てあげようか、というんですハハハ」

「ハハハ。大した好意ですな」

ホーム
キンダーガルテン
倉橋生

記念会の祝いの席で、私はPTAの人達に、アメリカの最近のホームルーム、キンダーガルテンの傾向の話をした。

と同時に、その帰り

を車で送られたN大学附属幼稚園の園長さんと、来年の開園二十五年の記念式までに完成されようとしていられる多くの新設備の研究について、次ぎから次ぎと話あつたことも勿論である。どつちも理想である。

X X X

保育應答研究会

倉橋先生を中心に、毎回御熱心な多数の方々の御参加により、終始活潑な討論と、和やかな雰囲気、盛會を得て居ります。

一月〜四月迄は、種々の都合上、勝手乍ら、休会させていただきます。

フレーベル館内

保育應答研究会係

幼児の教育 第三巻 第三号

定価 金五十円

昭和二十八年三月二十日発行

東京都中野区千光前町一〇

編集兼 倉橋 惣三 発行者

東京都文京区大塚町三十五

発行所 日本幼稚園協会

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 東京都板橋区志村町五番地

印刷所 凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町二ノ五

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京一九六四〇番

本誌御購読について注文中迄その他はすべて発売所フレーベル館願います